

2018年9月28日

報道機関各位

「学生によるオレンジリボン運動」を開催します  
～保育者をめざす学生による子ども虐待防止啓発活動～



東大阪大学短期大学部（大阪府東大阪市 以下、本学）実践保育学科（以下、本学科）は10月21日（日）本学大学祭にて、子ども虐待防止をテーマとした「学生によるオレンジリボン運動」を実施いたします。

今年6月、虐待により亡くなった女の子が遺した「もうゆるして」と綴ったノートが日本中に衝撃を与えました。児童相談所での児童虐待相談対応件数は平成29年度133,778件（速報値）で、平成2年度の調査開始以来毎年増加し続け、過去最多となっています。「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。オレンジリボン運動を通して子どもの虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民のネットワークにより、虐待のない社会を築くことを目指しています。

本学科は幼稚園教諭や保育士などの保育者養成に取り組んでおり、卒業研究では「子ども虐待防止」をテーマとして研究を進めてきました。

この度、地域の皆さまに「子ども虐待の問題」に関心を持っていただきたく、「学生によるオレンジリボン運動」を実施することにいたしました。

この運動では、学生手作りのオレンジリボンの配布、子ども虐待防止に関する学生制作の紙芝居・歌・寸劇の発表会、来場した子どもたちによる一言メッセージなどを行う予定です。

日時と場所は以下の通りです。

- ・日時：2018年10月21日（日）午前10時～午後3時ごろ  
（同日は東大阪大学・短期大学部の大学祭「翔愛祭」を開催）
- ・場所：東大阪大学キャンパス（東大阪市西堤学園町3-1-1）

【お問い合わせ先】

東大阪大学短期大学部実践保育学科（東大阪市西堤学園町3-1-1）

TEL：06-6782-2824（代表）

担当者：実践保育学科 西木貴美子

E-mail：knishiki@higashiosaka.ac.jp